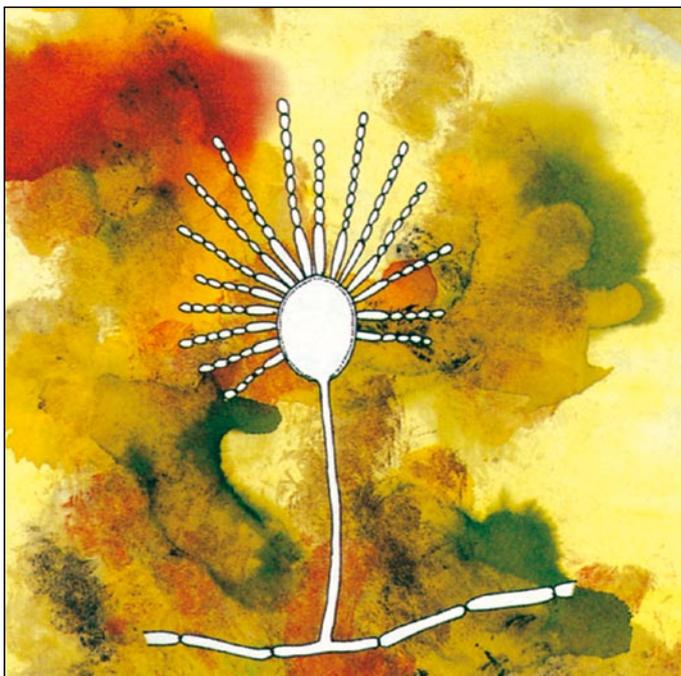


みぢかにこんなにもいる カビ



最近、新聞、テレビ等でカビが原因となる住宅や人の健康被害がしばしば報道されています。カビは食品類につくだけでなく衣類や皮革、カーペット、天井、壁、タイルなど住環境のあらゆるところで繁殖し、私たちに被害をあたえています。では、これら身近にあるカビはどんな種類でしょうか、ご紹介しましょう。

主なカビの種類

アスペルギルス



アスペルギルス

一般的には“コウジカビ”とよばれ酒、みそ、醤油の醸造に利用されています。しかし、多くの食品を変質させ、またカビ毒(マイコトキシン)をつくる種類も存在します。ピーナッツ類から検出されて有名になったアフラトキシン(発ガン性物質)を作る代表的なカビはアスペルギルス・フラバスです。カビの色は黄色から黄褐色、または灰褐色から黒褐色です。

ペニシリウム

カビの色は緑色から青緑色です。抗生物質のペニシリンやチーズを作るのでよく知られています。空中や土壌などの環境に普通に存在します。“アオカビ”といわれてミカンやモチに生えるのはこの種類で、その他にバッグや皮革製品にもつき品質を劣化させます。カビ毒をつくる種類も存在します。

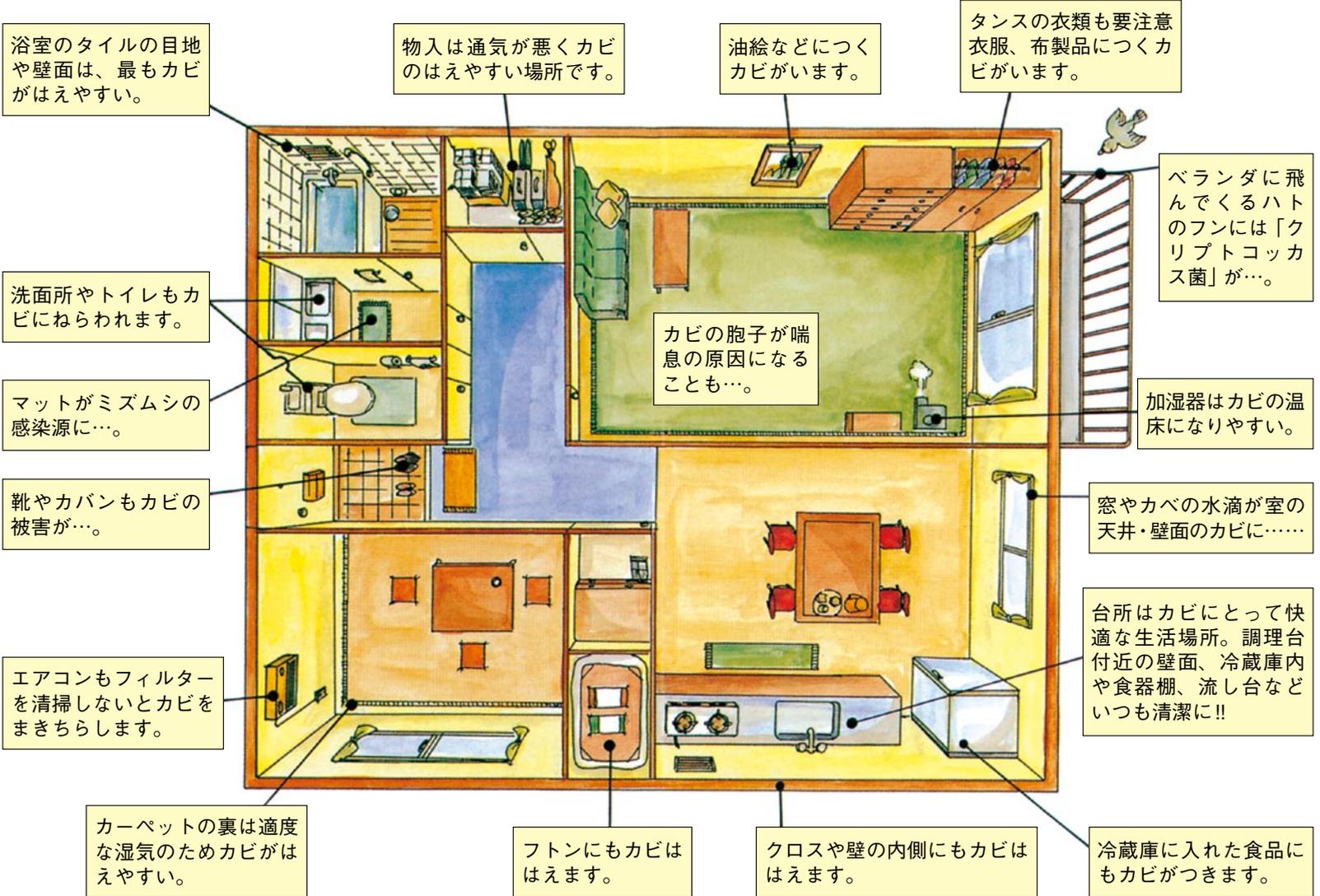


ペニシリウム

ケトミウム

代表的な菌種はケタマカビと呼ばれています。カビの色は※

カビは家の中のいたるところに……



発生の予防

- 湿度が高くなるよう注意する。
- 通気を十分行い除湿器、換気扇、空気清浄機などを有効に使う。
- 建物購入時、結露防止対策がしてある建物を選ぶ。既存の建物の場合、結露防止の改装を行う。
- 防カビ剤や防カビ塗料を使用する。

発生した時の対策

- 食品はカビ毒の危険があるので全てすてる。
- 壁、タイルなどは市販の洗剤でふき取る。被害がひどい場合は、壁紙の貼り替え、塗装を行う。
- 市販の殺菌剤や漂白剤(次亜塩素酸ソーダーなど)を使用する。
- 喘息患者がいる家庭などでは、トータル・サニティションの会社に相談する。

閉鎖された場所で漂白剤を使用するときは、締め切ったまま使用せずに、窓を開けておくか、換気扇を動かしながら使用して下さい。

※、黒褐色から黄色です。このカビはセルロースを分解する菌(繊維劣化菌)として良く知られています。セルロース分解菌ですから大切な衣類や布製品の品質を劣化させるばかりではなく、時にぼろぼろになるまで分解してしまうことがあります。



ケトミウム

アルタナリア

代表的な菌種としてススカビと呼ばれるものがあります。カビの色は黄褐色から暗褐色、または黒色から灰色です。住宅の壁や塗装面に生え、これを汚染し劣化させます。この菌の他にクラドスポリウム、アクレモニウムなどが住宅に生えるカビ



風呂場の天井にはえたカビ

としてよく知られています。その他にススカビは、食品にもプラスチックにも生え、種類によっては人に対しアスペルギルスやペニシリウムなど

とともにアレルギー性疾患(喘息など)の原因となることもあります。

皮膚糸状菌

この菌の感染によって「白癬」になります。発生する体の部位で名前がちがい、顔に発症したものを「ハタケ」頭は「ゼニタムシ」陰部は「インキンタムシ」そして手足に発症した白癬を「ミズムシ」といっています。浴室のマット、スリッパ、靴下、ペットなどから感染するといわれています。

その他カビによる病気はたくさんありますが、代表的なものとしてカンジダ症、アスペルギルス症、そして、ハトのフンが媒介するクリプトコッカス症などがよく知られています。

発行 社団法人 **東京都ペストコントロール協会**

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2丁目9番8号
サトービル2F

TEL. 03 (3254) 0014

ネズミ・害虫・カビなどの御相談にいつでも応じます。
お気軽にお電話下さい。

社団法人 **東京都ペストコントロール協会**は、

有害な衛生動物を防除する専門業者が設立した公益団体です。

ネズミ、害虫のいない清潔な環境づくりのお役に立ちたいと願っております。

「ペストコントロール」とは、ネズミ、害虫などの有害生物を防除することをいいます。

- ペスト(Pest)は、有害な害虫や小動物、つまりネズミ、ハエ、カ、ゴキブリなどのこと。
- コントロール(Control)は、予防したり、駆除したり、つまり防除のこと。